

令和2年2月28日

令和2年第1回神奈川県議会定例会

総務政策常任委員会資料

(令和2年2月26日付託分)

政策局・会計局・各局委員会

令和2年度当初予算

- 1 令和2年度当初予算の内容【政策局・会計局・各局委員会関係】…………… 1
- 2 令和2年度一般会計当初予算歳出の主な事業【政策局・会計局・各局委員会関係】 …… 2
- 3 令和2年度一般会計当初予算債務負担行為について【政策局関係】…………… 10
- 4 令和2年度市町村自治振興事業会計当初予算の内容【政策局関係】…………… 11

議案（条例その他）

- 5 神奈川県及び東京都の境界にわたる相模原市と町田市の境界変更の概要…………… 14
- 6 境界変更に伴う財産処分に関する協議の概要…………… 22

令和元年度2月補正予算（その1）

- 7 令和元年度2月補正予算（その1）の内容【政策局・会計局・各局委員会関係】…………… 24
- 8 令和元年度一般会計2月補正予算（その1）繰越明許費について【政策局関係】…………… 25
- 9 令和元年度市町村自治振興事業会計2月補正予算（その1）の内容【政策局関係】…………… 26
- 10 令和元年度市町村自治振興事業会計2月補正予算（その1）繰越明許費につ
いて【政策局関係】…………… 27

令和元年度2月補正予算（その2）

- 11 令和元年度2月補正予算（その2）の内容【政策局・会計局・各局委員会関係】…………… 28
- 12 令和元年度一般会計2月補正予算（その2）繰越明許費について【政策局関係】…………… 29

議案（令和元年度条例その他）

- 13 地方税法第37条の2第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活
動法人等を定める条例の一部を改正する条例の概要…………… 30

1 令和2年度当初予算の内容【政策局・会計局・各局委員会関係】

(一般会計)

(単位 千円)

内訳 科目	本 年 度	前 年 度	比 較	本 年 度 の 財 源 内 訳				備 考
				特 定 財 源			一般財源	
				国庫支出金	県 債	そ の 他		
(款) 議会費	3,764,370	3,769,406	△ 5,036	—	—	111	3,764,259	
(項) 議会費	3,764,370	3,769,406	△ 5,036	—	—	111	3,764,259	
(款) 総務費	17,424,824	17,991,523	△ 566,699	5,270,753	71,000	2,398,384	9,684,687	
(項) 政策費	7,881,352	8,199,682	△ 318,330	563,966	71,000	414,685	6,831,701	
(項) 市町村 振興費	3,479,626	3,292,212	187,414	—	—	1,881,996	1,597,630	
(項) 選挙費	57,788	4,450,019	△ 4,392,231	5,217	—	190	52,381	
(項) 渉外費	21,289	21,302	△ 13	1,450	—	—	19,839	
(項) 統計 調査費	4,710,645	741,917	3,968,728	4,700,120	—	—	10,525	
(項) 総務 管理費	495,874	504,897	△ 9,023	—	—	100,006	395,868	
(項) 人事 委員会費	340,533	343,226	△ 2,693	—	—	1,457	339,076	
(項) 監査 委員会費	437,717	438,268	△ 551	—	—	50	437,667	
小 計	21,189,194	21,760,929	△ 571,735	5,270,753	71,000	2,398,495	13,448,946	
						35,156	△ 35,156	その他 特定収入
一般会計 計	21,189,194	21,760,929	△ 571,735	5,270,753	71,000	2,433,651	13,413,790	

(特別会計)

市町村自治 振興事業会計	7,751,935	7,910,176	△ 158,241					
-----------------	-----------	-----------	-----------	--	--	--	--	--

全会計 計	28,941,129	29,671,105	△ 729,976					
-------	------------	------------	-----------	--	--	--	--	--

2 令和2年度一般会計当初予算歳出の主な事業【政策局・会計局・各局委員会関係】

(1) 2款 総務費 1項 政策費

- ・ 戦略的広報推進費 784,193千円 【予算に関する説明書 67頁】

ア 動画広報推進事業費 9,559千円

県の取組みやかながわの魅力など、県民の関心が高い情報を効果的に発信するため、県運営のインターネット放送局「かなちゃんTV」において、民間事業者を活用した動画の制作及びプロモーションを実施する。

イ 県のたより発行費 561,848千円

県民に県政の重要課題や重点施策及び県民生活に役立つ情報を提供するとともに、県政への参加・協力を得るため、「県のたより」を発行する。

ウ 政策広報推進事業費

24,700千円

県政の重要課題や重点施策について、県内外の関係者に対して、効果的かつ効率的に「伝わる」広報を展開するため、新聞企画紙面等による広報を実施する。

- ・ 県政総合調整費 32,834千円 【予算に関する説明書 68頁】

「人生100歳時代の設計図」推進事業費

7,724千円

人生100歳時代において、子どもから大人まで生き生きと充実した人生を送ることができるよう、かながわ人生100歳時代ネットワークが中心となって、様々な学びの場から活動の場につなぐプロジェクトを推進するとともに、学びの機会の拡大や、県民への情報発信、県民の意識転換を図る。

- ・ S D G s 推進事業費 199,728千円 【予算に関する説明書 68頁】

ア S D G s つながりポイント事業費

20,000千円

県民一人ひとりがS D G sを「自分事」と捉え、地域の社会的課題解決に取り組むことで、地域における「つながり」を生み出すことを後押しするため、「S D G s つながりポイント」を市町村等と連携し構築する。

一部(新)イ S D G s 日本モデル宣言金融促進事業費

46,680千円

S D G s 達成に取り組む事業に対する社会的投資を促進するため、藤沢サステイナブルスマートタウン等における実証を通じ、「S D G s 社会的インパクト評価モデル」を構築する。また、金融機関と事業者のマッチングを図る「かながわ版S D G s 金融フレームワーク」で、この評価モデルの活用や中小企業への伴走支援を行い、S D G s 金融を発展させる。

(新)ウ S D G s 日本モデル宣言活躍支援事業費

8,700千円

「S D G s Q u e s t みらい甲子園」等の取組みにより、若年層の自主的なアクションを生み出すとともに、女性目線によるS D G s の発信により、女性の認知度向上や自分事としての行動を促すなど、S D G s の担い手の活躍を支援する。

一部(新)エ S D G s 普及啓発事業費

27,135千円

S D G s の認知度向上をより効果的に行うため、東京2020大会とあわせて設置するライブサイトで県民向けイベント等を行うとともに、かながわS D G s パートナーの募集等を行い、多様な主体とのパートナーシップを構築し、S D G s の具体的な取組みを創出する。

⑨オ SDG s アクションフェスティバル開催等事業費
60,000千円

新たなビジネス機会の創出や県民のSDG sを意識した行動につなげるため、世界各地での市民を巻き込んだSDG s普及の取り組みや様々な地域課題の解決に取り組む事例等を共有するアジア初の「SDG Global Festival of Action」のランチイベントを、国連機関と連携し、本県で開催する。

カ 神奈川ME－BYOリビングラボ推進事業費
23,592千円

県民が安心して未病改善に取り組むとともに、未病産業の持続的な発展を図るため、地域や職域の健康課題の解決につながる未病関連商品・サービスの有効性・安全性を検証・評価する仕組みを構築・運営し、新たな社会システムを創出する。

キ SDG s 成果連動型民間委託推進事業費
8,675千円

様々な社会的課題を効率的・効果的に解決するため、ソーシャル・インパクト・ボンドを含む成果連動型民間委託の導入・実践に、県と市町村が連携して取り組む。

・ 未来社会創造推進事業費

10,266千円 【予算に関する説明書 68頁】

超高齢社会や人口減少社会における様々な社会的課題に対応するため、市町村や民間企業、アカデミア等と連携して、ドローンなどの最新・最先端技術の社会実装やコミュニティの再生・活性化、新たな政策手法であるナッジ（※）の導入など、神奈川の未来社会創造につながる取組みを推進する。

※ ナッジ：個人が特定の決断や行動をするように「そっと後押しする」ことで、自発的な行動変容を促す行動経済学の分野で提唱されている手法

- ・ 宮ヶ瀬湖周辺地域活性化推進事業費
 8,922千円 【予算に関する説明書 68頁】
 (公財) 宮ヶ瀬ダム周辺振興財団(日本版DMO法人)、地元市町村、企業、各種団体等の多様な関係者と連携し、宮ヶ瀬ダムのブランド力を生かして、地域の稼ぐ力を高め、観光消費額の向上を図るため、食のフェスティバル開催、インフルエンサーとのコラボによる特産品の開発やSNSでのPR等を実施する。
- ・ 集会広聴事業費 4,355千円 【予算に関する説明書 69頁】
 県民の県政への意見・提案機会の確保を図るため、知事が直接、県民の声を聴く対話集会を実施する。
- ・ 京浜臨海部活性化推進費
 95,382千円 【予算に関する説明書 69頁】
 羽田連絡道路整備特別補助金
 95,382千円
 羽田空港跡地と川崎市殿町を結ぶ羽田連絡道路を整備するにあたり、川崎市が分担する費用の一部に対して補助する。
- ・ 湘南国際村計画推進事業費
 142,117千円 【予算に関する説明書 69頁】
- ⑨ 湘南国際村活性化事業費
 8,700千円
 三浦半島の中心部に位置する立地を生かし、湘南国際村の活性化を図るため、民間活力を活用した県有地の新たな利活用を検討するとともに、新たな魅力を創出するイベント等を実施し、新たな周遊地点としての魅力を高める。
- ・ かながわシープロジェクト推進費
 9,052千円 【予算に関する説明書 69頁】
 神奈川の海の周遊性向上を図るとともに、海からしか見られない景観を観光コンテンツとして活用した海からの新たな観光(海洋ツーリズム)を展開するため、「Feel SHONAN」に関するウェブサイトやSNSにより、神奈川の海の魅力を国内外に広く発信するとともに、インバウンド向けクルージングツアー、海上タクシーの実証実験などを実施する。

・ 県西地域活性化プロジェクト推進費

72,262千円 【予算に関する説明書 69頁】

ア me-byo エクスプラザ運営事業費

45,622千円

未病の戦略的エリアとして県西地域の活性化を図るため、拠点施設である未病バレー「ビオトピア」において、未病に関する体験型施設「me-byo エクスプラザ」を運営する。

イ 未病いやしの里づくり推進費

19,171千円

未病の戦略的エリアである県西地域への誘客を図るため、温泉や食など魅力ある地域資源の紹介パンフレットやウォーキングマップ等を作成・配布するとともに、未病バレー「ビオトピア」や県西地域をPRするイベント等を実施する。

・ 三浦半島魅力最大化プロジェクト推進費

47,900千円 【予算に関する説明書 69頁】

⑨ 三浦半島稼ぐ力創出事業費

47,900千円

夏以外の季節の賑わいを創出するため、年間を通じた海岸の有効活用を図るほか、三浦半島地域連携DMO（仮称）と連携して広域的な観光を推進し、消費単価の高いMICE客の誘客やブランド力の強化等に取り組む。また、地域の課題解決に取り組む人たちの起業を支援する。

・ 移住促進事業費 22,104千円 【予算に関する説明書 70頁】

県内への移住・定住を促進するため、「ちょこっと田舎・神奈川ライフ支援センター」における移住相談や、地域での出張相談、関係人口(※)の創出・拡大に向けた市町村イベント等のPRを行うとともに、関係人口動画の作成・配信を行う。

※ 関係人口：移住した「定住人口」でもなく、観光に来た「交流人口」でもない、その中間の、地域や地域の人々と多様に関わる方

- ・ 未病産業推進事業費 117,966千円 【予算に関する説明書 70頁】
 - ア 未病産業市場拡大プロジェクト等推進事業費
32,453千円
未病産業の市場を拡大するため、未病産業研究会を通じて産学公連携の強化及びビジネスマッチングを実施するとともに、未病関連商品・サービスの販路拡大イベント等を実施する。
 - イ 未病エビデンス構築事業費
35,113千円
アカデミア等と連携し、未病の科学的エビデンス（裏付け）の確立に向け、未病指標の精緻化を図るための実証等を行う。
 - ウ 未病指標構築・普及推進事業費
21,300千円
一人ひとりの行動変容を促進し、健康寿命の延伸につなげるため、未病指標を健康情報等を記録するアプリ「マイME－BYOカルテ」に実装し、県民に広く普及拡大を行う。
 - エ ME－BYOサミット神奈川実行委員会負担金
29,100千円
持続可能な健康長寿社会の実現に向けた産学公連携の取組みを推進するため、市町村や企業等とともに、未病コンセプト及び未病指標の展開を図るシンポジウム等を開催する。
- ・ ヘルスケア・ニューフロンティア推進事業費
306,040千円 【予算に関する説明書 70頁】
 - ア 再生・細胞医療産業化ネットワーク推進事業費
43,827千円
ライフイノベーションセンター（LIC）を核とした再生・細胞医療分野の産業化を促進するため、県内ベンチャー企業等が連携して取り組むプロジェクトに対する事業化支援や、企業や大学等と連携したネットワーク（RINK）を運営する。

イ かながわクリニカルリサーチ戦略研究センター事業費

43,091千円

再生医療等製品や革新的医薬品の分野における有望な技術の実用化促進のため、臨床研究（クリニカルリサーチ）の統計面に関する研究や人材育成、開発支援を行う。

一部 ⑨ ウ 先進異分野融合プロジェクト推進事業費

212,935千円

先端技術の研究開発や事業化を促進するため、国資金も活用しながら、再生医療やロボット等の異なる先進分野が融合するプロジェクトを推進するとともに、大学発ベンチャー等が細胞の培養・加工設備を共同利用できる仕組みを新たに構築する。

・ ヘルスケア・ニューフロンティア基盤整備事業費

192,631千円 【予算に関する説明書 70頁】

ア ヘルスケアICTシステム推進事業費

77,162千円

県民や企業等の主体的な未病改善の取組みを促進するため、未病指標を実装した「マイME-BYOカルテ」に、より一層の健康情報の収集・蓄積を図るとともに、行政や民間による健康情報の利活用を進める。

イ 国際戦略推進事業費

115,469千円

(ア) 国際展開推進事業費

39,979千円

最先端医療や未病関連分野の産業の国際展開を図るため、米国、欧州、アジアの海外関係機関との国際ネットワークを活用し、県内企業等の海外市場展開や共同研究に向けたコーディネート等を行うとともに、覚書締結先と連携したシンポジウムを開催する。

一部 ⑨ (イ) 国際協働推進事業費

75,490千円

世界保健機関（WHO）と連携し、専門家会合において、未病指標等に関する議論を行うとともに、全米医学アカデミーと連携し、先進技術を活用して高齢者に優しい地域づくりを進める「スマート・エイジフレンドリーシティ」の推進に向けた専門家会議を開催する。

・ かながわボランティア活動推進事業費

90,300千円 【予算に関する説明書 71頁】

ボランティア団体等の公益事業への自主的な取組みを推進するため、「かながわボランティア活動推進基金21」を活用し、団体等が実施する事業を支援するとともに、団体等と県との協働事業を実施する。

⑩ ・ かながわ県民センターエントランスホール等改修工事設計費

25,000千円 【予算に関する説明書 71頁】

かながわ県民センターの1、2階の内装等の劣化が進んでいるため、改修工事を行う。

(2) 2款 総務費 4項 渉外費

・ 基地返還等対策費 1,772千円 【予算に関する説明書 74頁】

米軍基地の整理・縮小・返還に向けて、関係自治体と連携しながら、各種協議会などを通じて国及び米側に働きかけを行うとともに、米側との相互理解を推進するため、今後の協力関係や諸課題について意見交換、情報共有を行う。

・ 基地周辺対策費 18,067千円 【予算に関する説明書 74頁】

米軍基地周辺住民の良好な生活環境を確保するため、航空機の騒音調査等を行う。

3 令和2年度一般会計当初予算債務負担行為について【政策局関係】

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

(既設定)

事 項	限 度 額	区 分	期 間	金 額	左 の 財 源 内 訳		
	千円			千円			千円
小田原合同庁舎借 上事業費	18,851,194	前年度末 までの支出 (見込)額	平成15年度 ～ 令和元年度	7,086,302	特定 財源	国庫支出金	—
						県 債	—
		当該年度 以降の支出 予定額	令和2年度 ～ 令和14年度	11,764,892		そ の 他	—
					一般財源	11,764,892	
公文書館情報管理 システム開発運営 費	146,994	前年度末 までの支出 (見込)額	平成30年度 ～ 令和元年度	77,604	特定 財源	国庫支出金	—
						県 債	—
		当該年度 以降の支出 予定額	令和2年度 ～ 令和5年度	69,390		そ の 他	—
					一般財源	69,390	

4 令和2年度市町村自治振興事業会計当初予算の内容【政策局関係】

(1) 総括

(歳入)

(単位 千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較
1 市町村自治振興事業収入	7,751,935	7,910,176	△158,241

(歳出)

(単位 千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比較	本年度予算額の財源内訳			
				特定財源			繰越金
				国庫支出金	県債	その他	
1 市町村自治振興事業費	7,751,935	7,910,176	△158,241	—	—	7,391,062	360,873

(2) 歳入の主な内訳

(単位 千円)

目名	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明
貸付金返納	5,753,006	6,091,378	△338,372	市町村振興資金貸付金返納
一般会計繰入金	1,427,856	1,340,428	87,428	
公営競技収益配分金等管理会計繰入金	210,000	180,000	30,000	
繰越金	360,873	298,170	62,703	

(3) 歳出の主な内訳

(単位 千円)

目名	本年度予算額	前年度予算額	比較	説明
市町村振興事業費	6,462,793	6,622,793	△160,000	市町村自治基盤強化総合補助金 1,500,000 市町村振興資金貸付金 4,500,000 市町村事業推進交付金 460,000
権限移譲等推進事業費	824,671	707,243	117,428	市町村移譲事務交付金
貸付債権受取利益移転事業費	338,271	452,881	△114,610	

(4) 債務負担行為について

債務負担行為で翌年度以降にわたるものについての前年度末までの支出額
又は支出額の見込み及び当該年度以降の支出予定額等に関する調書

(既設定)

事 項	限 度 額 千円	区 分	期 間	金 額 千円	左 の 財 源 内 訳		
						千円	
貸付債権受取利益 移転事業費	貸付債権活用資金化 事業の対象である市 町貸付金元金 32,062,180千円に係 る元利償還金及び遅 延損害金のうち県が 受領した金額	前年度末 までの支出 (見込)額	平成14年度 ～ 令和元年度	37,293,383	国庫支出金	—	
					県 債	—	
		当 該 年 度 以 降 の 支 出 予 定 額	令 和 2 年 度 ～ 令 和 4 年 度	貸付債権活用資金化 事業の対象である市 町から受領した元 金、利息及び遅延損 害金	特定財源	そ の 他	貸付債権活 用資金化事 業の対象で ある市町か ら受領した 元金、利息 及び遅延損 害金
					繰 越 金	—	

(5) 地方債の前前年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書

区 分	前 前 年 度 末 現 在 高	前年度末現在高 見 込 額	当 該 年 度 中 増 減 見 込 み		当 該 年 度 末 現 在 高 見 込 額
			当 該 年 度 中 起 債 見 込 額	当 該 年 度 中 元 金 償 還 見 込 額	
	千円	千円	千円	千円	千円
市町村自治振興事業会計	(867,970) 1,140,000	(742,570) 1,140,000	-	(125,400) -	(617,170) 1,140,000
1 普 通 債	(867,970) 1,140,000	(742,570) 1,140,000	-	(125,400) -	(617,170) 1,140,000
(1) 総 務	(867,970) 1,140,000	(742,570) 1,140,000	-	(125,400) -	(617,170) 1,140,000

備考 () は満期一括償還に係る積立額を元金償還見込額に含めた額を示す。

5 神奈川県及び東京都の境界にわたる相模原市と町田市の境界変更の概要

(1) 境界変更の趣旨

相模原市及び町田市の境界であった境川の大規模な改修に伴い、現在の境川の両岸に両市の行政区域が混在する状況が生じたため、地方自治法第7条第3項の規定により、神奈川県及び東京都の境界にわたる相模原市と町田市の境界を、改修後の境川を中心線に変更することについて総務大臣に申請するものである。

(2) 境界変更の内容

約20kmを対象とする9区間について、下流部より順次計画的に取り組を進めており、今回の境界変更の内容は次のとおりである。

ア 変更の実施区間

(ア) 第7期対象区間約1.7kmのうち住民等関係権利者の同意を得られた区間 約1.3km

(イ) 第6期までの対象区間で、住民等関係権利者の同意が得られず、境界未変更となっていた区間のうち、新たに同意が得られた区間 約0.1km

イ 変更に係る面積

(ア) 町田市から相模原市へ編入 7,314.09㎡

(イ) 相模原市から町田市へ編入 8,544.15㎡

ウ 変更による人口の異動

相模原市から町田市へ 1世帯4人

(3) 変更年月日

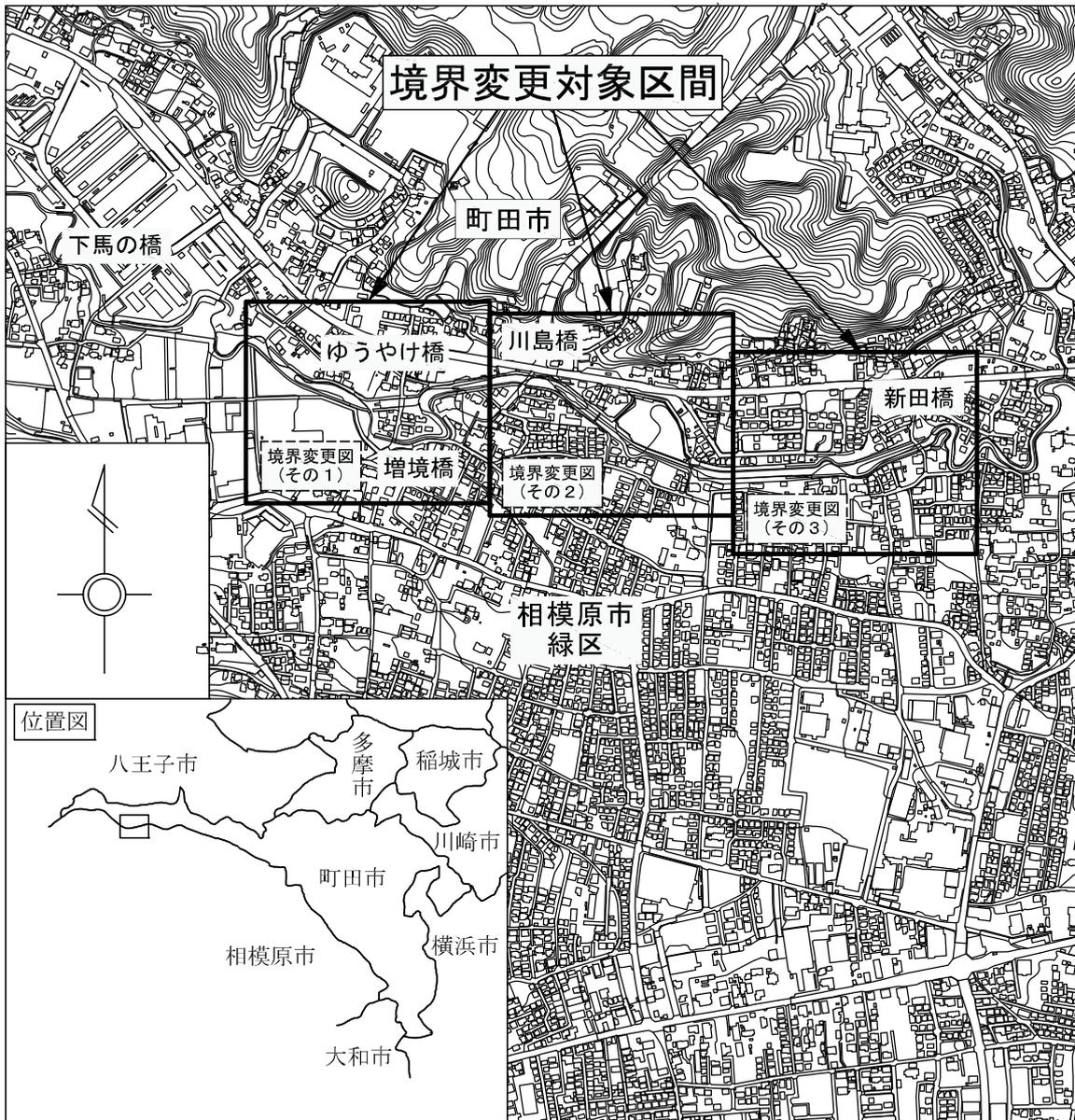
令和2年12月1日

境界変更案内図 1

境界変更図(その1) 下馬の橋下流220m付近～ゆうやけ橋下流110m付近

境界変更図(その2) ゆうやけ橋下流110m付近～川島橋下流310m付近

境界変更図(その3) 川島橋下流310m付近～新田橋



境界変更案内図 2

境界変更図(その4)横町橋下流335m付近～寿橋下流60m付近

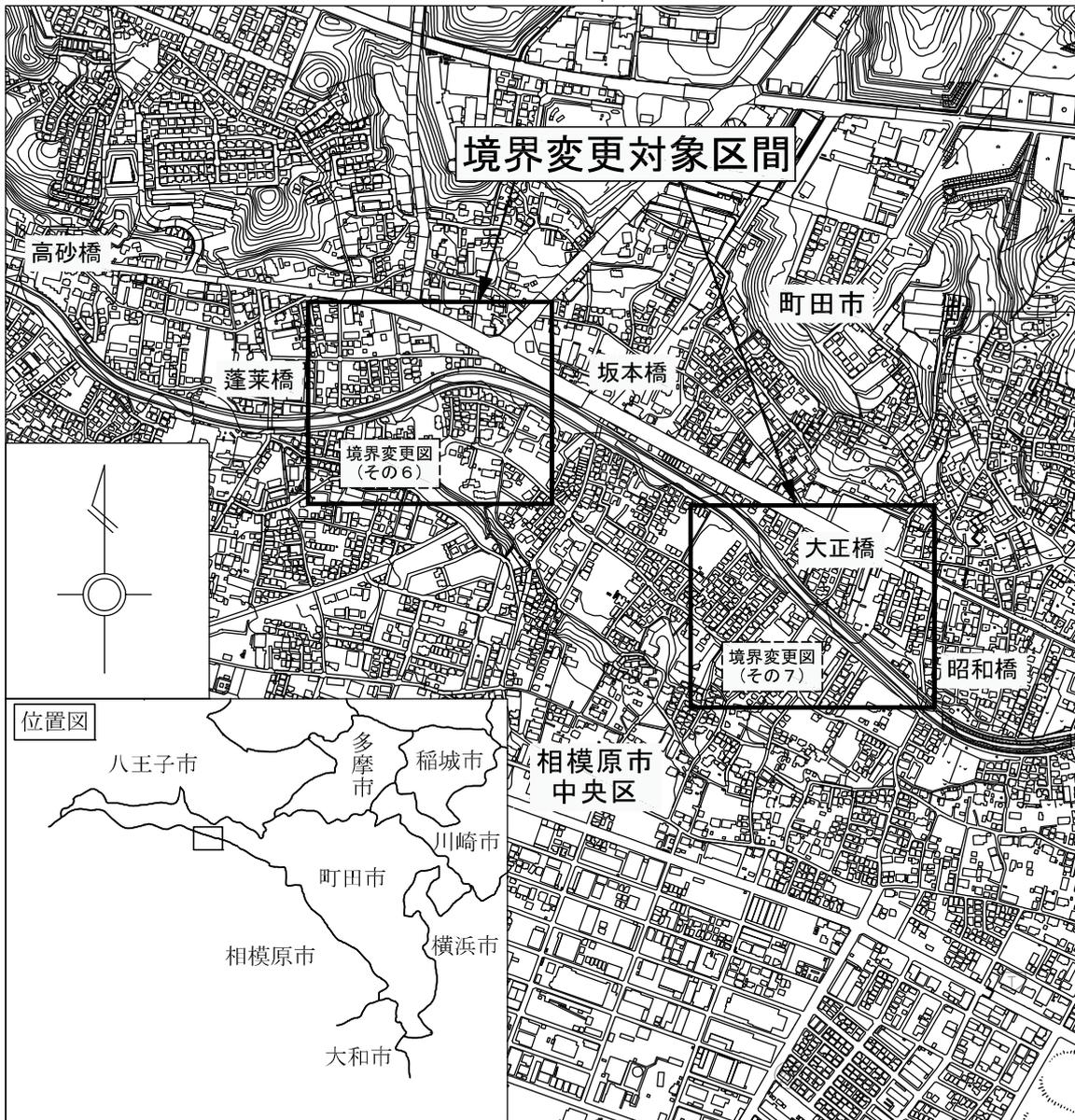
境界変更図(その5)寿橋下流60m付近～小山橋



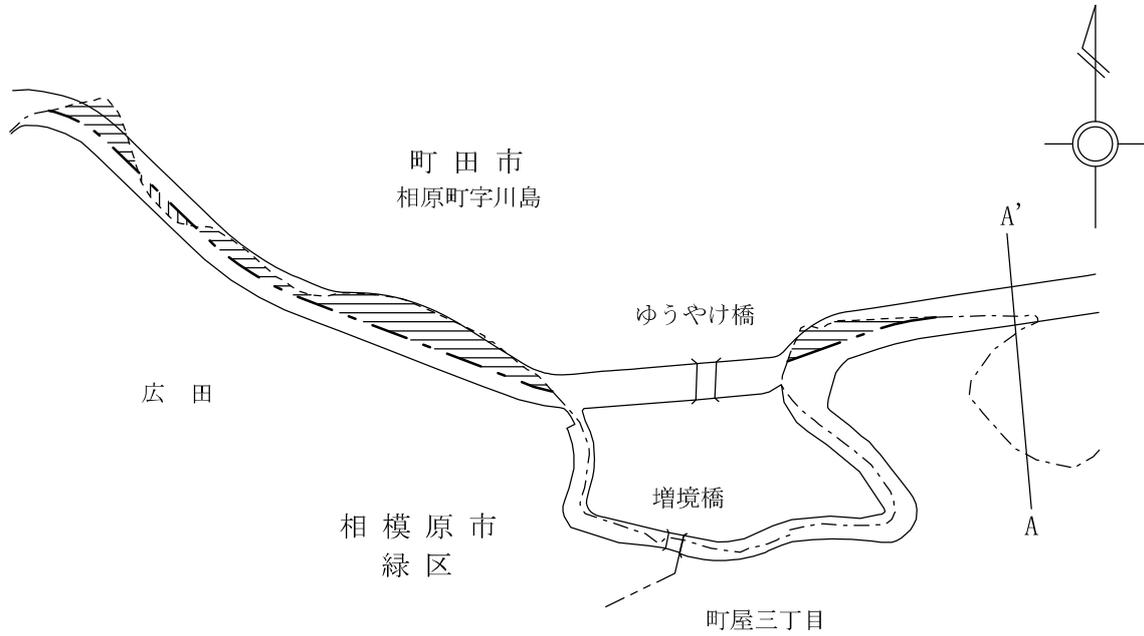
境界変更案内図 3

境界変更図(その6) 蓬莱橋下流215m付近～坂本橋

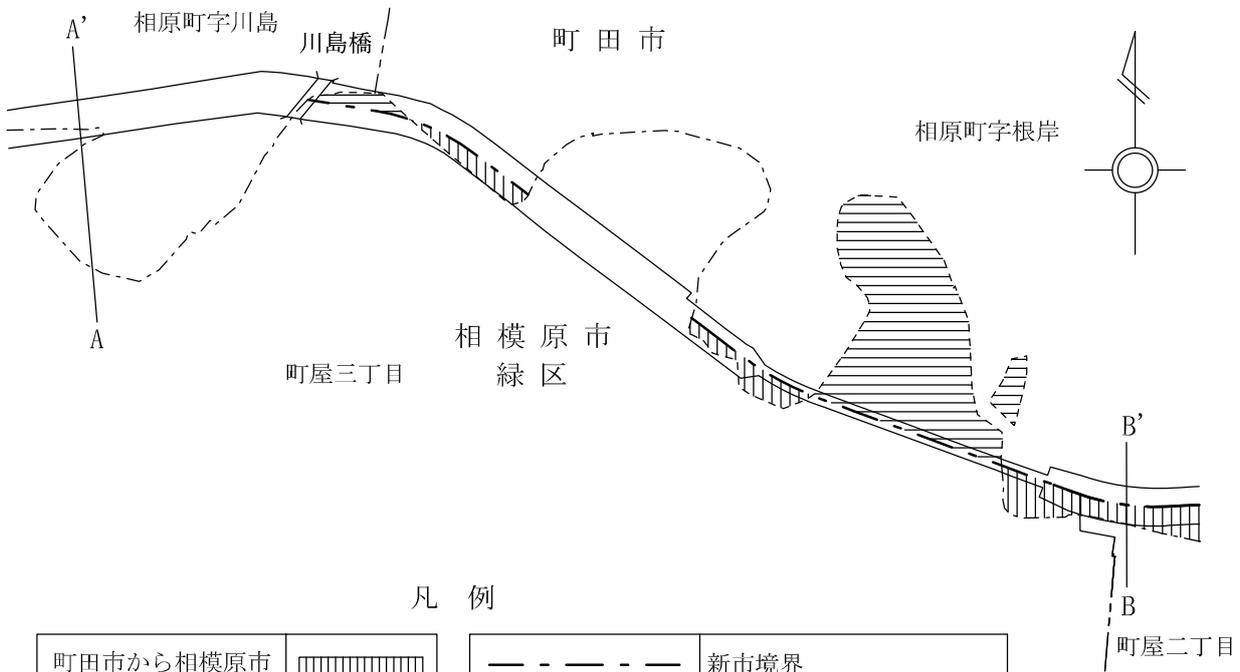
境界変更図(その7) 坂本橋下流210m付近～大正橋



相模原市・町田市境界変更図（その1）



相模原市・町田市境界変更図（その2）

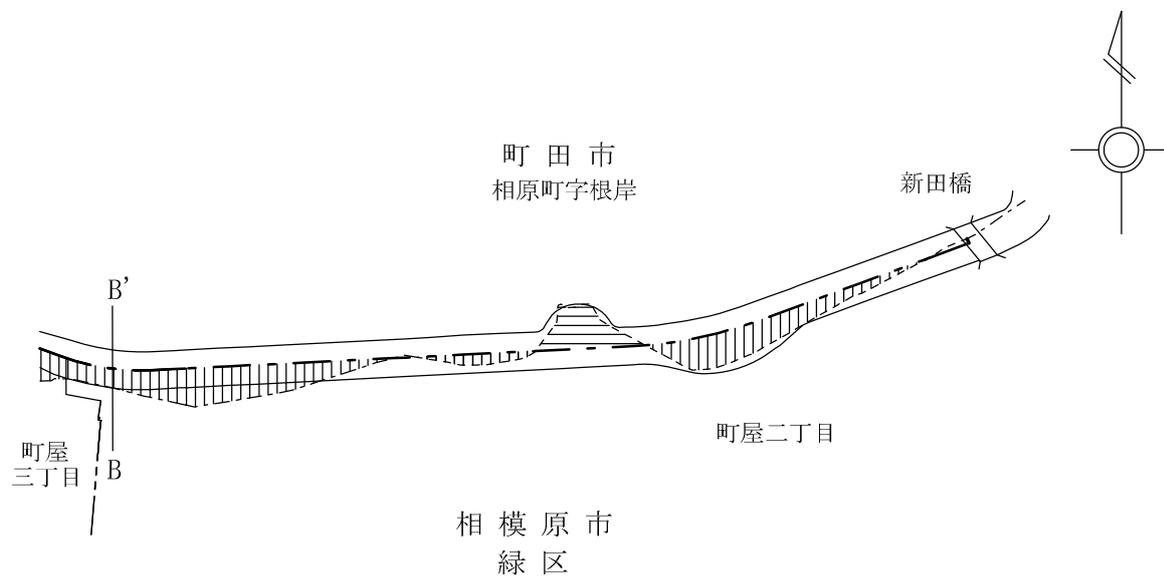


凡 例

町田市から相模原市に編入する区域	
相模原市から町田市に編入する区域	

	新市境界
	旧市境界
	市境界（今回の境界変更の対象外）
	町界・字界

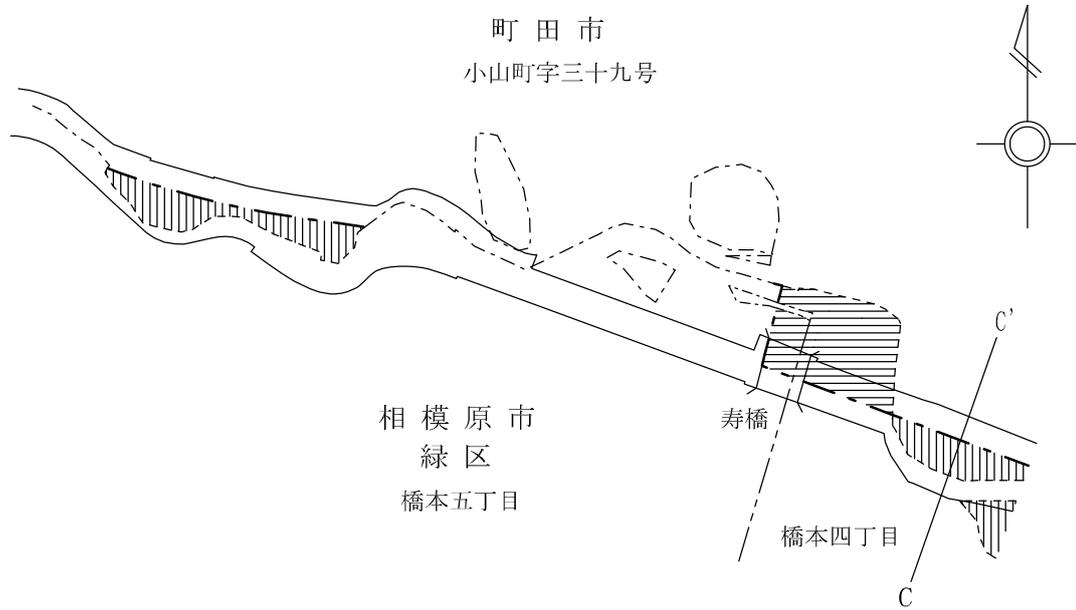
相模原市・町田市境界変更図（その3）



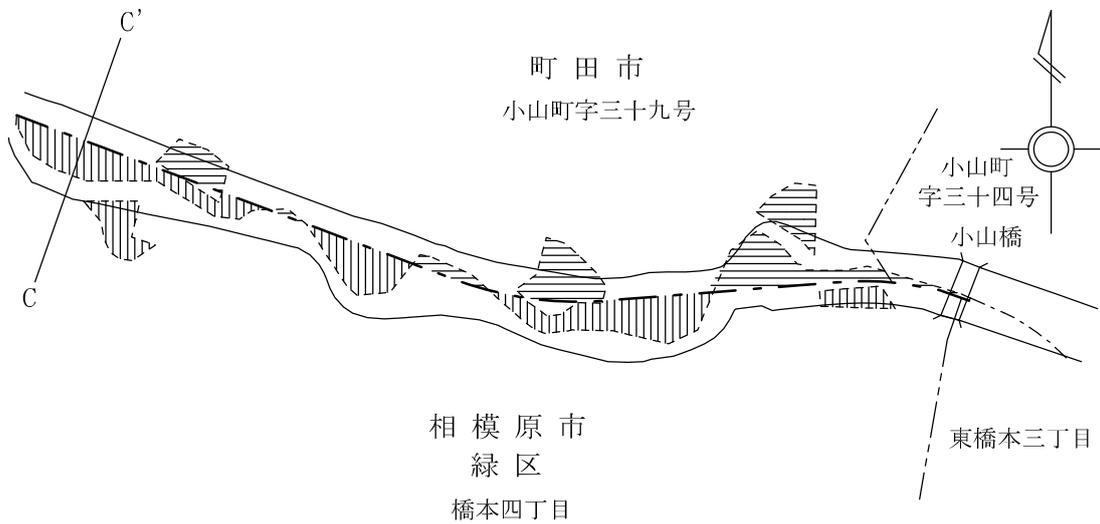
凡 例

町田市から相模原市 に編入する区域		— · — · — · — · —	新市境界
相模原市から町田市 に編入する区域		-----	旧市境界
		-----	市境界（今回の境界変更 の対象外）
		-----	町界・字界

相模原市・町田市境界変更図（その4）



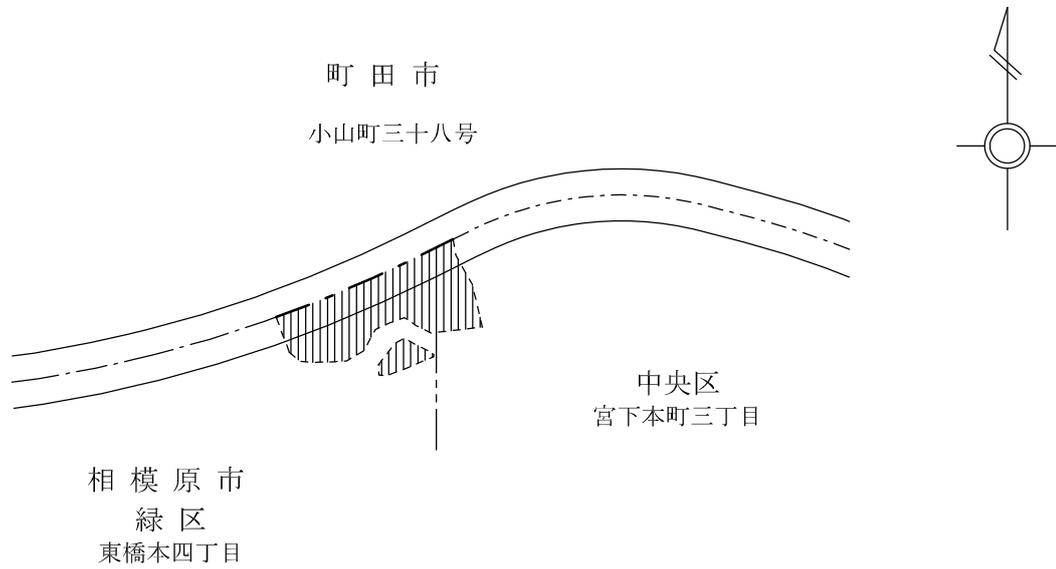
相模原市・町田市境界変更図（その5）



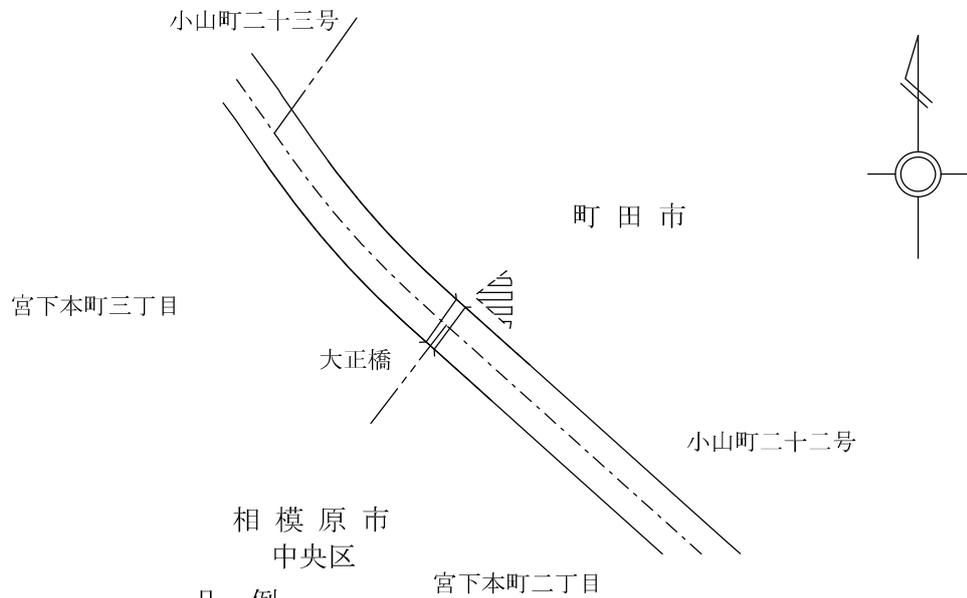
凡 例

町田市から相模原市 に編入する区域		— · — · — · —	新市境界
相模原市から町田市 に編入する区域		·····	旧市境界
		— · — · — · —	市境界（今回の境界変更 の対象外）
		— · — · — · —	町界・字界

相模原市・町田市境界変更図（その6）



相模原市・町田市境界変更図（その7）



凡 例

町田市から相模原市 に編入する区域		— · — · — · — · —	新市境界
相模原市から町田市 に編入する区域		-----	旧市境界
		-----	市境界（今回の境界変更 の対象外）
		-----	町界・字界

6 境界変更に伴う財産処分に関する協議の概要

(1) 協議の趣旨

神奈川県と東京都の境界にわたる相模原市と町田市の境界変更に伴い、町田市から相模原市に編入される区域内にある、神奈川県が所有する土地の財産処分の取扱いについて、地方自治法第6条第3項の規定により、東京都と協議を行うものである。

(2) 協議の内容

ア 協議対象

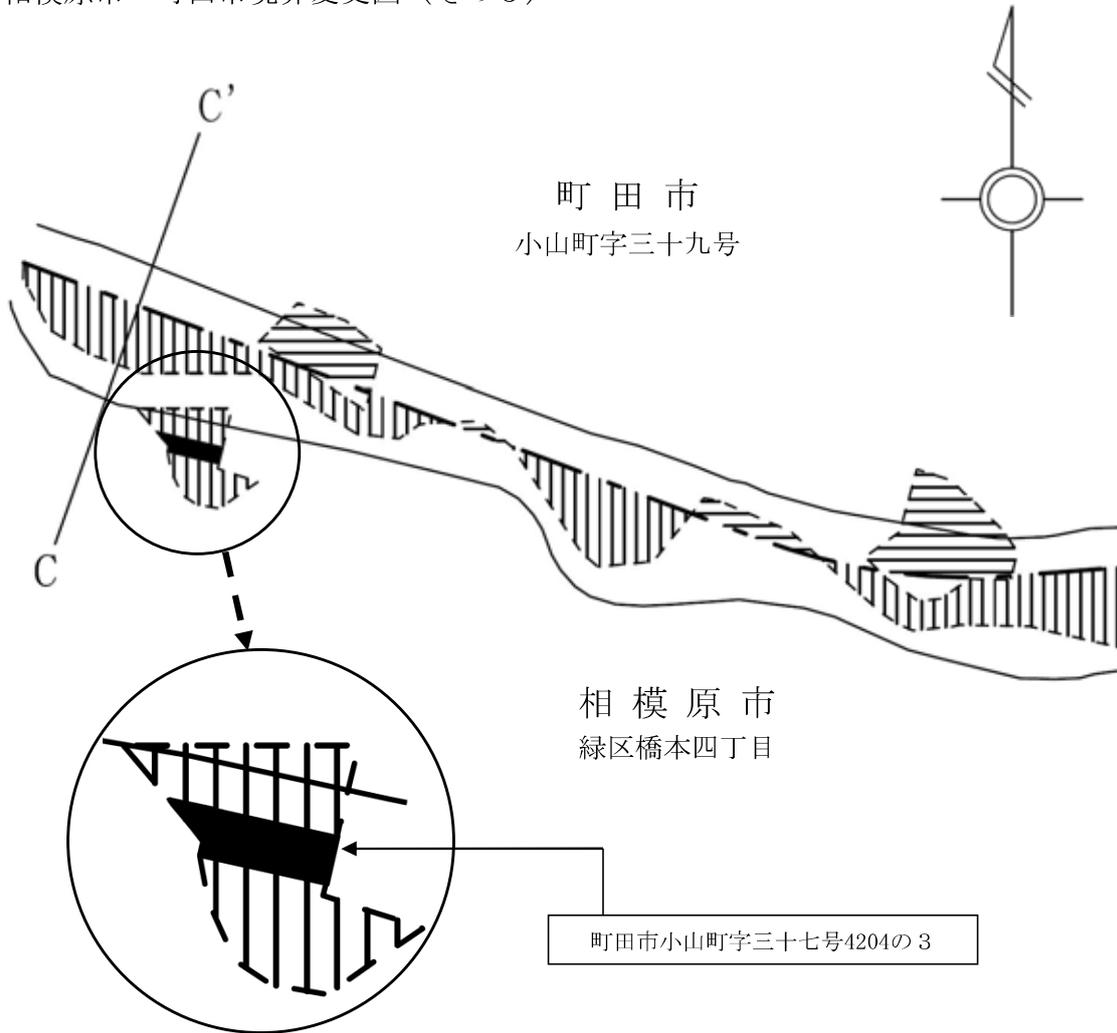
町田市から相模原市に編入される区域内に所在する神奈川県所有地
1筆52.42㎡

イ 対象地の取扱い

境界変更にかかわらず、従前どおり神奈川県が所有するものとする。

財産処分に関する協議対象地箇所図

相模原市・町田市境界変更図（その5）



凡例

町田市から相模原市 に編入する区域			新市境界
相模原市から町田市 に編入する区域			旧市境界
財産処分の協議対象 地			市境界（今回の境界変更 の対象外）
			町界・字界

7 令和元年度2月補正予算（その1）の内容【政策局・会計局・各局委員会関係】

(一般会計)

(単位 千円)

内訳 科目	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳				説明
				特 定 財 源			一般財源	
				国庫支出金	県 債	そ の 他		
(款) 議会費	3,769,406	△ 10,310	3,759,096	-	-	-	△ 10,310	
(項) 議会費	3,769,406	△ 10,310	3,759,096	-	-	-	△ 10,310	県政調査等推進費 △5,730
(款) 総務費	18,031,511	△ 778,520	17,252,991	△ 32,869	24,000	△ 414,464	△ 355,187	
(項) 政策費	8,239,670	△ 205,945	8,033,725	△ 38,260	24,000	△ 37,469	△ 154,216	研究交流推進事業費 △43,121 水源地域活性化推進費 △53,223 国際戦略推進事業費 △31,084
(項) 市町村 振興費	3,292,212	△ 381,919	2,910,293	-	-	△ 376,995	△ 4,924	市町村振興宝くじ交付 金 △376,995
(項) 選挙費	4,450,019	△ 18,590	4,431,429	177,457	-	-	△ 196,047	参議院議員通常選挙執 行費 183,796 県議会議員及び知事選 挙執行費 △196,047
(項) 渉外費	21,302	-	21,302	-	-	-	-	
(項) 統計 調査費	741,917	△ 172,066	569,851	△ 172,066	-	-	-	社会経済統計調査費 △158,014
(項) 総務 管理費	504,897	-	504,897	-	-	-	-	
(項) 人事 委員会費	343,226	-	343,226	-	-	-	-	
(項) 監査 委員費	438,268	-	438,268	-	-	-	-	
小 計	21,800,917	△ 788,830	21,012,087	△ 32,869	24,000	△ 414,464	△ 365,497	
一般会計 計	21,800,917	△ 788,830	21,012,087	△ 32,869	24,000	△ 414,464	△ 365,497	

(特別会計)

市町村自治 振興事業会計	7,910,176	△ 50,000	7,860,176					
-----------------	-----------	----------	-----------	--	--	--	--	--

全会計 計	29,711,093	△ 838,830	28,872,263					
-------	------------	-----------	------------	--	--	--	--	--

【議案（令和元年度予算） 9頁 定県第148号議案】

8 令和元年度一般会計2月補正予算（その1）繰越明許費について【政策局関係】

（追加）

（単位 千円）

款	項	事業名	金額
2 総務費			115,802
	1 政策費		113,784
		宮ヶ瀬やまなみセンター別館設備改修工事費	29,000
		京浜臨海部活性化推進費	84,784
	3 選挙費		2,018
		参議院議員通常選挙執行費	1,008
		県議会議員及び 知事選挙執行費	1,010

9 令和元年度市町村自治振興事業会計2月補正予算（その1）の内容【政策局関係】

(1) 総括
(歳入)

(単位 千円)

款	補正前の額	補正額	計
1 市町村自治振興事業収入	7,910,176	△50,000	7,860,176

(歳出)

(単位 千円)

款	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳			
				特定財源			繰越金
				国庫支出金	県債	その他	
1 市町村自治振興事業費	7,910,176	△50,000	7,860,176	—	—	△50,000	—

(2) 歳入の内訳

(単位 千円)

目名	補正前の額	補正額	計	説明
貸付金返納	6,091,378	△50,000	6,041,378	市町村振興資金貸付金返納

(3) 歳出の内訳

(単位 千円)

目名	補正前の額	補正額	計	説明
市町村振興事業費	6,622,793	△50,000	6,572,793	市町村事業推進交付金

【議案（令和元年度予算）23頁 定県第149号議案】

10 令和元年度市町村自治振興事業会計2月補正予算（その1）繰越明許費について【政策局関係】

（単位 千円）

款	項	事業名	金額
1 市町村自治振興事業費			769,200
	1 市町村振興事業費		769,200
		市町村振興資金貸付金	769,200

11 令和元年度2月補正予算（その2）の内容【政策局・会計局・各局委員会関係】

(一般会計)

(単位 千円)

内訳 科目	補正前の額	補正額	計	補正予算額の財源内訳				説明
				特 定 財 源			一般財源	
				国庫支出金	県 債	そ の 他		
(款) 議会費	3,759,096	—	3,759,096	—	—	—	—	
(項) 議会費	3,759,096	—	3,759,096	—	—	—	—	
(款) 総務費	17,252,991	109,000	17,361,991	—	109,000	—	—	
(項) 政策費	8,033,725	109,000	8,142,725	—	109,000	—	—	京浜臨海部活性化推進費 109,000
(項) 市町村 振興費	2,910,293	—	2,910,293	—	—	—	—	
(項) 選挙費	4,431,429	—	4,431,429	—	—	—	—	
(項) 渉外費	21,302	—	21,302	—	—	—	—	
(項) 統計 調査費	569,851	—	569,851	—	—	—	—	
(項) 総務 管理費	504,897	—	504,897	—	—	—	—	
(項) 人事 委員会費	343,226	—	343,226	—	—	—	—	
(項) 監査 委員会費	438,268	—	438,268	—	—	—	—	
小 計	21,012,087	109,000	21,121,087	—	109,000	—	—	
一般会計 計	21,012,087	109,000	21,121,087	—	109,000	—	—	

(特別会計)

市町村自治 振興事業会計	7,860,176	—	7,860,176	
-----------------	-----------	---	-----------	--

全会計 計	28,872,263	109,000	28,981,263	
-------	------------	---------	------------	--

【議案（令和元年度予算 その2） 7頁 定県第177号議案】

12 令和元年度一般会計2月補正予算（その2）繰越明許費について【政策局関係】

(変更)

(単位 千円)

款	項	補正前		補正後	
		事業名	金額	事業名	金額
2 総務費	1 政策費	京浜臨海部 活性化推進費	84,784	京浜臨海部 活性化推進費	193,784

13 地方税法第37条の2第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例の一部を改正する条例の概要

(1) 改正の趣旨

個人県民税の税額控除の対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人の控除対象期間を更新するなど、所要の改正を行うものである。

(2) 改正の内容

個人県民税の税額控除の対象となる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人のうち、1法人について、控除対象期間を更新するほか、所要の規定の整備を行う。（別表関係）

(3) 施行期日

令和2年4月1日。ただし、控除対象期間の更新以外については、公布の日。